



「いのち」を育み、「こころ」を育み、「ひと」を育む学校 ～元気・活力・勢いを創り出そう～

山形県立置賜農業高等学校

明治28年に上杉鷹山公の流れをくむ南置賜郡立蚕業学校として創立され、明治38年に山形県立置賜農学校となりました。時代の要請に応じて学科改編など幾多の変遷を経て、来年度(平成27年度)創立120周年を迎えます。

チームで協力「プロジェクト学習」

地域を担う人材育成・食と農の文化継承・地域共生を使命とし、農業にかかわる様々な教育活動を通して生命と勤労を尊び、地域社会に貢献できる人材育成を目指しています。平成25年度入学生から生物生産科、園芸福祉科、食料環境科の3つの新しい学科となりました。普通教科の学習とともに、各学科で取り組む特色ある教育活動の一つが「プロジェクト学習」です。農業への疑問や興味、地域の課題などをテーマに、計画立案、実施、反省、評価の段階を踏んで、チームで協力して楽しみながら様々な知識や能力を身につけて、一人ひとり大きく成長していきます。



小学校の体験学習などにも人気です。田植えや苗植え、搾乳や小動物とのふれあい等も行っています。

今後の課題と展望

農業は人間社会の基礎基本です。農業従事者の高齢化や後継者不足など、現在の農業を取り巻く環境は多くの問題を抱えています。置農生は地域と連携し、共に学び、考え、そして地域に還元できる仕組みづくりに励んでいます。

平成25年度からは米輸出プロジェクトを立ち上げ、台湾での現地調査も実施し、今年度は置農米の海外輸出が実現する予定です。将来は地域の農家にも広げていきたいと考えています。その他、環境問題や地域資源の活用、介護・福祉における課題などにも積極的に取り組み、学校も地域も元気にできるよう頑張りたいと思っています。



演劇部
食育ミュージカル
東京公演



アイガモ農法も活用して有機栽培・無農薬農法にも取り組んでいます。

最近の主な受賞歴

- ◇平成21年度
 - ・こころを育む総合フォーラム全国運動 全国大賞
 - ・第16回コココーラ環境教育賞 次世代支援部門 大賞
- ◇平成22年度
 - ・3R推進功労者等表彰 内閣総理大臣賞
 - ・観光甲子園 最優秀グランプリ
- ◇平成23年度
 - ・全国エコアクション発表会 環境大臣賞
 - ・山形公益大賞
- ◇平成24年度
 - ・サントリー地域文化賞
- ◇平成25年度
 - ・荘内銀行ふるさと創造基金 地域貢献大賞



米輸出プロジェクト
台湾で現地農家や高校を訪問し、試食会などの現地調査を行いました。

様々なイベントにも積極的に参加し、農産物や加工食品の販売も行っています。